

フォーコンサル開始 新システムへの移行促す

日本NAG

日本ニューメリカルアルゴリズムグループ(日本NAG)は、規格の古い科学技術計算用言語「フォートラン」で記述されたプログラムを、より新しい環境で動くように書き換える「Fortranコンサルテインク」サービスを開始した。フォートランに関する経験と技術力をベースに、フォートランに関する諸問題を解決する。小規模開発の場合は、20万円からという低価格で提供する。1年後には、2千万円の売上を目指す。

小規模なら20万円の低額で

日本NAGでは、フォートランで作成したプログラムを機械語に翻訳するソフトであるコンパイラ「NAGフォートラン」を個別に解決してきた。このほど、「これらの情報が蓄積され、フォートラン標準規格エディターとして活動している英

NAG社のコンパイラ部門の技術リーダーが本サービスのアドバイザーとして携わる」(千葉弘社長)ことから本格的にコンサルテインクサービスとして提供を開始した。コンサルサービスでは、例えば、「古い規格で作られた数値解析プログラムを今の環境で動作させる」、「歴代受け継がれてきたフォートランコードが新システムで動かない場合、動くようにプログラムを書き換え

る」、「固定形式で古く読みにくいフォートランプログラムを、自由形式でかつメンテナンスがしやすい形に変換する」といったサービスなどを行っている。英国本社は、約35年にわたりフォートランに関する活動を行っている。フォートランの正しい書き方だけでなく、「古いコードでよく見られる、規格に完全に準拠していないプログラム」の誤った記述方法やその意味についての十分な経験などもベースに、コンサルテインクサービスを行う。価格は個別見積りとなっている。小規模開発の場合は20万円から。1年後には2千万円の売上を目指す。